

生産性向上のヒント

数字の力で 課題を見える化

データに基づいた意思決定 で生産性を上げる！

- ・ 生産性向上の基本概念を理解しつつ、IoTとデータの見える化の利点を学びます。
- ・ 異常検知の実践方法について解説。職場で実施可能な改善方法を考えます。

日時 2024年

9月17日 (火)

14:30~16:00

会場

諏訪商工会館 5F 大会議室

(長野県諏訪市小和田南14-7)

主な内容

- ・ 生産性向上の基礎
- ・ IoTとデータの見える化
- ・ オートエンコーダによる異常検知
- ・ 改善活動の実践
- ・ 質疑応答

お申し込み方法

右記の申込専用フォーム（Googleフォーム）よりお申し込みください。

諏訪商工会議所ホームページの本講座の紹介ページからも申込フォームへアクセスできます。



9月10日(火)までに

お申し込みください。

<https://forms.gle/DmgaK8QGQqy9vNKPA>

IoTとデータの可視化を 活用した異常検知

社会で起こっている様々な問題点を解決するために、事象を数値化し、データから価値を見だし、データに基づく意思決定を支援するシステム構築を目指して研究をすすめる公立諏訪東京理科大学 工学部 情報応用工学科 広瀬啓雄教授をお招きし、IoTとデータの見える化を活用した生産性向上の取組みについて学びます。

改善活動の実践に資する事例について多く紹介いたしますので、ぜひご参加ください。

講師

公立諏訪東京理科大学
工学部情報応用工学科 教授

広瀬啓雄

Hiroo Hirose



〈略歴〉栃木県栃木市出身。東京理科大学理学部応用数学科卒、大東文化大学大学院経営工学博士課程修了、博士（経営学）。東京理科大学山口短期大学助手から2006年諏訪東京理科大学助教授、2010年に同工学部情報応用工学科教授に就任、2023年から副学長を務める。

〈研究分野〉データサイエンス、教育工学：事象を数値化し、データから価値を見だし、データに基づく意思決定を支援するシステム構築、熟練工の技能伝承支援システム、プログラミング学習支援システムなど